

令和5年度 教頭としての力量形成に係るアンケート

新任用教頭

所属 [] 名前 []

○現時点での教頭先生ご自身の管理職としての力量は、どの程度身に付いていると思われませんか？「高知県教員育成指標」に示されている、次の各項目について、1～4の該当するものを回答欄に記入してください。
また、これらの力量を形成するにあたり、教育センターが実施する教頭研修(「センター研修」)、「OJT」、「自主研修」それぞれの作用した割合をパーセントで示してください。なお、これらを合わせて100%となるようご記入願います。

「%」の入力は、不要です。数字を打ち込み、合計が100になれば、下記

		4 身に付いている 3 ある程度身に付いている 2 やや不十分である 1 不十分である	5月	1月	力量形成に作用した割合			総評		
			自己評価	自己評価	センター研修	OJT	自主研修	校長評価		
A 資質	①	教育に関する確固とした理念や価値観をもっている。							合計が100%になっていません	
	②	校長を補佐し、学校経営をする者としての自覚と使命感をもって責任を果たすことができる。							合計が100%になっていません	
	③	教育の動向や新しい教育に対する考え方を吸収し、学校運営に活用することができる。							合計が100%になっていません	
	④	児童生徒・保護者・教職員に対して、公平・公正な立場で、誠実に対応することができる。							合計が100%になっていません	
	⑤	教職員・保護者・地域の人々から信頼を得ることができる。							合計が100%になっていません	
B 組織マネジメント	⑥	学校経営ビジョンの実現に向けて、組織をチームとして機能させることができる。							合計が100%になっていません	
	⑦	学校評価を行うとともに、PDCAの考え方にに基づき、自校での取組の進捗管理をすることができる。							合計が100%になっていません	
	⑧	学校における働き方改革の推進の視点から、教職員の意識改革を図り、学校のデジタル化や業務の効率化・削減についての取組を推進することができる。							合計が100%になっていません	
	C 人材マネジメント	⑨	教科等横断的な視点で、教育活動を推進できるよう教職員間の調整を行うことができる。							合計が100%になっていません
		⑩	教育内容の質の向上に向けて、児童生徒の姿や地域の現状等に関連の調査や各種データ等に基づき把握することができる。							合計が100%になっていません
		⑪	自校のICT環境等、学校内外の資源を効果的に活用し、学校経営ビジョンに即した校内研修(研究)を主幹教諭等とともに推進することができる。							合計が100%になっていません
	D リスクマネジメント	⑫	児童生徒・教職員の健康・安全管理を適切に行うことができる。							合計が100%になっていません
		⑬	突発的な事態や災害時に校長を補佐し、的確な判断や指示をすることができる。							合計が100%になっていません
		⑭	学校で生じるであろう種々の危機事象を想定し、それに備える組織づくりを補佐することができる。							合計が100%になっていません
		⑮	児童生徒の個別の課題に対して校長を補佐し、支援を推進することができる。							合計が100%になっていません
E 地域等マネジメント	⑯	校内外の連絡、情報共有体制を活用することができる。							合計が100%になっていません	
	⑰	地域等にある人的資源や物的資源等を活用するためのネットワークをつくることことができる。							合計が100%になっていません	
	⑱	地域の人々や関係機関等に積極的に情報発信し、学校の現状や課題を説明することができる。							合計が100%になっていません	
F 人材育成	⑲	校種間・学校間連携を図るための連絡調整を行い、運営することができる。							合計が100%になっていません	
	⑳	教職員の育成を図るための校内指導体制を運営することができる。							合計が100%になっていません	
	㉑	学校の教育活動をより効果的に達成するために教職員に対する適切な指導・助言をすることができる。							合計が100%になっていません	
	㉒	教職員の評価を的確に実施することができる。							合計が100%になっていません	
G ガバナンス	㉓	教員育成指標を踏まえ、教職員に対して必要な情報を伝達・説明することができる。							合計が100%になっていません	
	㉔	教職員の服務監督を適切に行うことができる。							合計が100%になっていません	
	㉕	教育の質の向上と教職員の健康増進に向け、ワーク・ライフ・バランスの取組を推進し、業務改善に積極的に取り組むことができる。							合計が100%になっていません	
	㉖	校長を補佐し、法令等に基づいた適正な学校運営をすることができる。							合計が100%になっていません	
H アンズブライ	㉗	県や市町村の教育行政方針を理解し、目標に向けた取組の進捗管理をすることができる。							合計が100%になっていません	
	㉘	県の「教育大綱」、「教育振興基本計画」を理解し、教職員に説明することができる。							合計が100%になっていません	

ご協力ありがとうございました。